

愛媛大学医学部附属病院

開設年 ● 昭和51年5月10日
 開設者 ● 国立大学法人 愛媛大学
 院長 ● 杉山 隆
 病床数 ● 644床
 医師数 ● 435名 (研修医含む)
 研修医数 ● 144名
 (1年次研修医28名、2年次研修医28名、専攻医88名)
 臨床研修指導医数 ● 174名
 患者数 ● 外来 1233名/日 入院 485名/日

標榜科

◆内科 (血液、感染症、消化器、膠原病・リウマチ、循環器、呼吸器、腎臓、高血圧、内分泌、代謝、アレルギー、糖尿病、脳神経、臨床薬理)
 ◆小児科◆皮膚科◆精神科◆外科 (消化器腫瘍、食道・胃・大腸、内視鏡、小児、肝胆膵・移植、乳腺・内分泌、消化器、心臓血管、呼吸器)
 ◆泌尿器科◆整形外科◆産婦人科◆眼科◆耳鼻咽喉科◆頭頸部外科
 ◆脳神経外科◆放射線科◆麻酔科◆病理診断科◆救急科◆形成外科
 ◆リハビリテーション科◆総合診療科◆臨床検査科◆歯科口腔外科◆矯正歯科



大学病院ならではの 高いレベルの研修ができます

〒791-0295
 愛媛県東温市志津川
 TEL 089-960-5098 FAX 089-960-5759

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/kenshu/>

研修責任者からのメッセージ

研修実施責任者・総合臨床研修センター長

熊木 天児

愛媛大学卒



アイ(愛)プログラムでは、必須診療科研修の上に、キャリアプランに応じて多くの連携病院や診療科で研修できることが特徴の一つであり、全国屈指の研修医育成を目指しております。臨場感あふれる多くのシミュレータ設備、国内初で導入されたご遺体を用いた実践的な手術手技研修(cadaver training)を通して、医療技術向上にも努めています。さらに、研修医同士が同じ視点で学びをシェアしながら、連帯感を高められる横断的な勉強会(KKB:研修医による研修医のための勉強会)が定期開催されており、臨床推論、ジャーナルクラブやハンズオンセミナーなどを通して守備範囲を広げています。将来の専門医取得も念頭に多くの学会における発表・指導も積極的に行っています。そして何より、指導医が「愛」をもってマンツーマンで丁寧に指導します。



採血研修

キャダバートレーニング

研修スケジュール

【例1】1年目の研修を愛媛大学医学部附属病院で行う場合

1年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	内科						救急部門			精神	外科	小児	産婦
愛媛大学医学部附属病院													
2年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	地域医療			選択科									
外部医療機関(4~12週)				愛媛大学医学部附属病院(16~48週)又は外部医療機関(最大24週)									

【例2】1年目の研修を大学病院以外の研修開始市中病院で行う場合

1年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	内科						救急部門			精神	外科	小児	産婦
県内連携病院(愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、松山市民病院、済生会松山病院、済生会今治病院、市立宇和島病院)													
2年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	地域医療			選択科									
外部医療機関(4~12週)				愛媛大学医学部附属病院(40~48週)									

必修分野

内科	24週	精神科	4週
外科	4週	救急部門	12週
小児科	4週	地域医療	4~12週
産婦人科	4週	一般外来研修	*1
		在宅医療研修	*2

その他の分野及び選択研修など

選択科目 40~48週

- *1 一般外来研修(4週以上)は、地域医療および専門外来でない診療科(内科、外科、小児科)に限って重複した並行研修が可能であるが、精神科および救急科での並行研修は認められていない。
- *2 在宅医療研修は、地域医療研修中に行う。
- *3 一般外来研修(4週以上)は、1年次の研修開始市中病院及び2年次の地域医療研修で並行して行う。
- *4 在宅医療研修は、地域医療研修中に行う。

研修医からのメッセージ

K先生 (令和3年3月初期研修修了)

愛媛大学卒

私はたすきがけコースで1年目を市中病院で、2年目を大学病院で研修しました。市中病院はcommon disease中心の診療になりますが、大学病院ではより稀な症例を経験でき、専門的な治療に携われます。また当院はシミュレーターの種類が全国屈指で私自身もCVCや挿管、心エコー、心カテのトレーニングのために頻繁に使用しました。また今年からKKBという研修医(K)による研修医(K)のための勉強会(B)が行われており、毎週、症例検討会や論文の抄読会をしています。症例検討会では、研修医が実際に経験した症例をもとに、鑑別疾患を考え議論します。1つの症例でこれだけ多くのことが学べるのだなと実感する時間でした。また抄読会では論文の効率的な読み方(PICO法)を使って、多くの論文を要点を押さえて読むトレーニングをすることができ、そのおかげで1週間に数本程度の論文を読むことができました。当院で研修を行った1年は私の医師人生の礎となると思います。みなさんぜひ当院で研修してみてください。

募集要項

予定定員	61名
応募締切	令和3年7月16日(金)
選考試験	令和3年8月11日(水)及び令和3年8月27日(金)筆記試験及び面接により選考
応募書類	臨床研修申込書、研修希望調査票、卒業(見込)証明書
研修手当	月額約29万円(時間外手当、通勤手当別途支給)
宿舎	有(平成24年3月築)
学会等	年2回分奨励金支給
その他(保険等)	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険完備、医師賠償責任保険(病院において加入)

連絡先

担当者●愛媛大学医学部総務課臨床研修チームリーダー 五貴 恵美
 〒791-0295
 愛媛県東温市志津川
 TEL 089-960-5098
 FAX 089-960-5759
 MAIL kenshu@m.ehime-u.ac.jp



- 【電車】「愛大医学部南口駅」より徒歩7分
- 【バス】「愛大病院前バス停」より徒歩1分
- 【車】「川内IC」より約8分、「伊予鉄松山市駅」より約30分